

お知らせとお願い

経済統計学会
第53回(2009年度)
全国研究大会プログラム

期間：2009年9月5日(土)～9月6日(日)
会場：北海学園大学 豊平キャンパス 国際会議場

日程

研究大会	9月5日(土) 9:00～17:30
	9月6日(日) 9:30～16:30
会員総会	9月5日(土) 13:00～13:50
懇親会	9月5日(土) 18:15～19:45

経済統計学会北海道支部

北海学園大学経済学部内
〒062-8605 札幌市豊平区旭町4-1-40
水野谷武志研究室
電話：011-841-1161(内線2739)
FAX：011-824-7729(学部事務)
email：mizunoya@econ.hokkai-s-u.ac.jp

1. 研究大会と懇親会の出欠については、同封のがきで8月10日(月曜)【必着】までにご返事願います。また、理事の方は、理事会への出欠についても同様に、ご返事願います。
2. 研究大会の参加費(報告要旨集代金をふくむ)は、一般会員3,000円、院生会員1,000円、非会員4,000円です。懇親会費は5,000円(院生会員3,000円)別途いただけます。なお、懇親会費には往復のバス代がふくまれます。
3. 会場へのアクセスには、地下鉄東豊線をご利用願います。「さっぽろ駅」(JR札幌駅)から5分(「大通駅」から4分)の「学園前駅」で降車し、3番出入口からお進みください。会場の立地条件の制約により、大会期間の昼食として、弁当(1食850円)を用意いたします。準備の都合上、はがきでの事前予約をお願いいたします。大会当日のご注文にはお応えできかねますので、必ずご予約願います。
4. 理事会を次の要領で開催いたします。
と き：9月4日(金)午後3時
ところ：北海学園大学研究棟10階第3会議室
5. 報告者の方は、電子メール・郵便による指示に従って、「報告要旨集」原稿の送付・会場配布資料などを御準備ください。なお、会場はPowerPointによるプレゼンテーションが可能です(WindowsXP、PowerPoint2007をインストールしたパソコンを用意します)(詳細は別途連絡)。
6. 報告者が公開を了解された報告要旨は、下記の学会ホームページで公開する予定です。
経済統計学会ホームページ <http://www.soc.nii.ac.jp/ses/>
7. 不測の事態により、研究大会が予定通り開催できない場合には、学会ホームページで本会の対応をお知らせしますので、随時ご確認ください。
8. 報告会場では飲食できません。別に用意する控え室をご利用願います。

9月5日(土)

8:00 受付開始

8:55 開会

9:00~12:00 併行セッション

アジア統計—統計制度と応用分析 会場：国際会議場

コーディネーター：矢野剛（徳島大学）

座長：岡部純一（横浜国立大学）・白石麻保（北九州市立大学）

- 張南（広島修道大学）……………中国と米国の対外資金循環における鏡像関係
—国際資金循環分析の視点を中心として—
 - 戴艶娟（関東外語外貿大学[中国]）……………中国 2005 年購買力平価に関する国際比較プログラ
ム（ICP）の推計結果について
 - 曹迪（北海学園大学・院）……………中国遼寧省 O 市における農民工の実態に関する研究
—求職農民工調査結果について—
 - 尹清洙（長崎県立大学）……………環日本海マクロ計量経済モデルの拡張について
—期待の取扱いと推計方法を中心として—
 - 坂田大輔（横浜国立大学・院）……………インド経済開発における統計制度の形成と展開
—全国標本調査の成立過程から
 - 谷口昭彦（専修大学・院）……………中国の資本逃避について
- 予定討論者：松川太郎（鹿児島大学）・仙田徹志（京都大学）・矢野剛（徳島大学）

12:00~13:00 昼休み

13:00~13:50 会員総会（国際会議場）

14:00~17:30 共通セッション

政府統計改革の実質化と統計基本計画 会場：国際会議場

コーディネーター：菊地進（立教大学）

座長：岩崎俊夫（立教大学）・西村善博（大分大学）

- 森博美（法政大学）……………わが国政府統計の直面する諸課題と第一次統計基本計画
- 菊地進（立教大学）……………統計基本計画と地方統計—利活用と活性化の方向—
- 濱砂敬郎（九州大学経済学研究院）……………新統計法といわゆる『基本計画』について
- 伊藤陽一（法政大学日本統計研究所）……………統計改革と基本計画における統計品質の強化に
向けて

（休憩）

予定討論者：金子治平（神戸大学）・山田満（高崎商科大学短大部）

（討論）

18:15~19:45 懇親会

9月5日(土)

9:00~10:10 併行セッション

自由論題 1 会場：AV3 教室

座長：伊藤伸介（明海大学）

- 坂田幸繁（中央大学）・栗原由紀子（中央大学・院）
……………時間共有・非共有の状況からみた家族関係
—社会生活基本調査マイクロデータを利用して—
- 米澤香（統計情報研究開発センター）・安井浩子（統計情報研究開発センター）・
杉橋やよい（金沢大学）・金子治平（神戸大学）
……………イギリスの EFS マイクロ・データと税・社会保障制度
（休憩）

10:15~12:00 併行セッション

自由論題 2 会場：AV3 教室

座長：池田伸（立命館大学）

- 上藤一郎（静岡大学）……………R. A. Fisher の有意性検定論
- 長澤克重（立命館大学）……………全労働生産性および全要素生産性からみた IT 化の経済効果
- 泉弘志（大阪経済大学）……………付加価値生産性と全労働生産性

【注記】自由論題のタイムテーブル（各報告時間には質疑応答がふくまれます）

9:00~9:35 坂田・栗原報告

9:35~10:10 米澤他報告

10:15~10:50 上藤報告

10:50~11:25 長澤報告

11:25~12:00 泉報告

<懇親会のご案内>

- 会場はサッポロビール園です。
- 会場までのバスをご用意いたします。参加を申し込まれた方は共通セッション終了後、大学正面玄関にお集まりください。
- 懇親会終了後のバス（札幌駅・大通・すすきのに停車予定）もご用意いたしますので、必要な方はご利用ください。
- バスの送迎代は懇親会費にふくまれています。

9月6日(日)

9:30~12:00 併行セッション

ワーキングプアの実態と構造 会場：国際会議場

コーディネーター：村上雅俊（関西大学）

座長：近昭夫（西南女学院大学）

1. 福島利夫（専修大学）…………ワーキングプアと生活保障の体系
2. 伍賀一道（金沢大学）…………非正規雇用の増大とワーキングプア—間接雇用を中心に—
3. 村上雅俊（関西大学）…………日本のワーキングプアの規定と推計

予定討論者：岩井浩（関西大学）・松丸和夫（中央大学）

12:00~13:00 昼休み

13:00~16:30 共通セッション

国民経済計算に関する諸問題—取り巻く情勢の変化とその展望— 会場：国際会議場

コーディネーター：プログラム委員会・櫻本健（立教大学・院）

座長：光藤昇（松山大学）・小川雅弘（大阪経済大学）

1. 植松良和（内閣府経済社会総合研究所）…………経済センサス構想とその行方について
—これまでの政府の検討から—
2. 二上唯夫（内閣府経済社会総合研究所）…………国民経済計算体系（SNA）の推計精度と基礎
統計調査
3. 岡部純一（横浜国立大学）…………SNA 統計の正確性と未観測経済
(休憩)
4. 櫻本健（立教大学・院）…………年次 SUT システムに向けた包括的研究
5. 芦谷恒憲（兵庫県企画県民部）…………県民経済計算推計の応用と課題
—地域政策統計として利用に向けて—
6. 桂昭政（桃山学院大学）…………SNA・産業連関表における金融業（銀行、保険業）
の投入産出構成と推計方法についての試論
(討論)

16:30 閉会挨拶（会場：国際会議場）

9月6日(日)

9:30~12:00 併行セッション

男女間の格差・差別と統計—可視化に向けたジェンダー統計の利用— 会場：AV3 教室

コーディネーター：杉橋やよい（金沢大学）

座長：上藤一郎（静岡大学）

1. 橋本美由紀（法政大学大原社会問題研究所・非常勤）
……………無償労働評価と諸政策とのつながり
 2. 杉橋やよい（金沢大学）……………ESCAP におけるジェンダー統計活動の到達点と今後の課題
 3. 中野洋恵（国立女性教育会館）……………男女共同参画社会形成推進のためのジェンダー統計
 4. 伊藤陽一（法政大学日本統計研究所）
……………地方自治体（市区）におけるジェンダー統計書作成の実情・問題・今後の方向
- 予定討論者：天野晴子（日本女子大学）

経済統計学会
2009 年度全国研究大会
プログラム委員

九州支部 西村善博（大分大学）
九州支部 松川太一郎（鹿児島大学）
関西支部 小川雅弘（大阪経済大学）
関東支部 福島利夫（専修大学）
東北支部 深川通寛（石巻専修大学）
北海道支部 木村和範（北海学園大学）
北海道支部 水野谷武志（北海学園大学）[長]